

冬本番！健康管理を万全に

12月はぐっと寒さが厳しくなり、室内外の温度差が体の負担になります。

わんちゃん・ねこちゃんが快適に過ごせるよう、

暖房や寝床の見直しをしましょう。

特にシニア期や持病のある子は、寒さが症状を悪化させることができます。

冬に増えるトラブル

・呼吸器トラブル：

暖房による乾燥で咳や鼻水が出ることも。加湿を心がけましょう。

・乾燥性皮膚炎：

乾燥でフケやかゆみが増えやすい季節です。保湿ケアが有効です。

・寒さによる関節痛：

足をかばう、動きが硬いなどのサインは早めにご相談を。



冬の健康維持の秘訣

暖房で乾燥しすぎると皮膚や喉に負担がかかるため、加湿を意識しながら快適な温度に。寝ている時間が増える季節なので、ベッドは暖かく柔らかい素材で。食事量は運動量に合わせ調節し、室内遊びで無理なく体を動かしましょう。来客が苦手な子には安心できる隠れスペースを作ってあげると◎

